

別紙 ワークेशन推進助成金の概要

助成対象

(1) 対象期間

事業開始～令和6年2月28日までの間に行われたワークेशन等

(2) 対象者

今治市内の宿泊施設に宿泊し、ワークेशन等を行う法人及びその従業員、または個人事業主・フリーランス

※宿泊施設とは旅館業法（昭和23年法律第138号）第3条第1項の許可を受けた施設とする。

ただし、風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第6項に規定する店舗型性風俗特殊営業を行う宿泊施設を除く。

※法人がワークेशनを行う場合は、参加する従業員の2/3以上が今治市外に居住地がある場合が対象

(3) 対象となるワークेशन等

①ワークेशन…普段の職場とは異なる場所で、テレワーク、企業研修、会議等の仕事を行いながら休暇と両立する働き方

②ブレジャー…出張等の機会を活用し、出張先等で滞在を延長するなどして余暇を楽しむ働き方

○助成金額

一人一泊あたり 上限 5,000 円

※対象経費が1人当たり1泊5,000円未満の場合は、その対象経費を助成金の額とする。

※対象経費は消費税及び地方消費税の額を除く。

(備考)

- ・1回のワークेशनにつき、助成金支給の対象とするのは1人7泊までとすること。
- ・ブレジャーに関し、出張用務に従事した日の宿泊が2泊以上ある場合、そのうち1泊分の宿泊料金のみを対象経費とすること。
- ・当該年度において、一つの法人等対して交付する助成金額の合計額は上限を35万円/回とすること。個人の場合は35,000円とすること。
- ・助成金の支給は法人等の同一部署において年度内1回、個人の場合は年度内1回とすること。

○助成要件

- ・今治市内の宿泊施設に1泊以上すること。なお、個人事業主・フリーランスの場合は4泊以上とする。
- ・本店の所在地または本社機能がある事務所の所在地が今治市外である法人、または居住地が今治市外の個人であること。
- ・助成対象となるワーケーションを実施すること。
- ・ワークだけでなく、市内有料観光施設やアクティビティの利用を行うこと。
- ・本助成に国または地方公共団体から同趣旨の助成金の交付を受けていないこと。（旅行支援を含む）

○追加助成

- ・ワーケーション期間中に研修を実施する際の講師派遣費用助成
※1企業あたり上限5万円、助成対象者は法人
- ・ワーケーション期間中に地域のイベントに参加する企業に対する助成
ex) イベントでのブース出展、踊り連参加
※1企業あたり上限5万円、助成対象者は法人
- ・ワーケーションに家族同伴で参加する社員のアクティビティ体験費用を助成
※1家族上限1万円、助成対象者は個人

○助成申請書類

助成の申請にあたっては申請者から下記の書類を提出させること。

- ・ワーケーション実施前
助成金交付申請書（別紙1）、行程表（様式自由）、企業概要等のわかるもの（ホームページ等）
※個人事業主・フリーランスの場合、身分証明書及び開業届等事業の概要がわかる書類の提出が別途必要。
- ・ワーケーション実施後
実績報告書（別紙2）、参加者名簿（様式自由、申請者が企業の場合のみ、参加者の住所がわかるもの）、宿泊施設領収書、市内有料観光施設やアクティビティ利用にかかる領収書、追加助成利用にかかる領収書